

一般社団法人 薬学教育評価機構

< 2019 年度 >

事業報告書・決算報告書・監査報告書

一般社団法人 薬学教育評価機構
2019年度事業報告書
(2019年4月1日～2020年3月31日)

<管理・運営関連>

1. 社員総会などの開催

1) 定時社員総会／2019年6月27日

2019年度定時社員総会において、理事会から提案され下記議案について協議し、承認された。

- (1) 2018（平成30）年度事業報告書案及び決算報告
- (2) 2019年度事業計画案及び予算案
- (3) 役員を選任
- (3) その他

2) 理事会

第1回（通常）／2019年6月10日

2018（平成30）年度事業報告書案及び決算報告、2019年度事業計画案及び収支予算案、薬学教育評価機構の組織の見直し、機構の自己点検・評価について 他

第2回（臨時）／2019年7月30日

理事の互選により、西島正弘理事を理事長に選任

第3回（臨時）／2019年8月23日

副理事長に奥直人理事を副理事長に指名。

理事会及び運営委員会の機能を簡素化し効率の良い運営を図るために、運営委員会を2020年度から廃止し、その代わりに運営委員会に業務担当理事3名を配置、現運営委員会下部3委員会に相当する業務を統括する再編案を決定。また、2019年度内は、担当理事会（仮称）として理事長、副理事長と業務担当理事の5名で発足し、現運営委員会（下部3委員会を含む）と連携して運営することとした。

(現行) 運営委員会

総務・財務委員会、広報委員会、国際対応委員会

(改変後) 運営委員会（3委員会は廃止）

総務担当理事（広報を含む）、財務担当理事、業務担当理事（国際対応を含む）

第4回（臨時）／2019年11月8日

- ・ 本機構の第2期財務健全化への対策
- ・ 運営委員会の役割とその運営に関して

担当理事の設置に伴う下部3委員会（総務・財務、広報、及び国際対応委員会）の廃止と担当理事への役割分担について

- ・ 機構諸規則（定款を含む）の改定の検討
- ・ 機構会計事務に関する諸規則の策定
- ・ 第2期評価に関する説明会開催 他

第5回（通常）／2020年3月5日

- ・ 2020年度事業計画（案）及び予算案
- ・ 評価事業基本規則等、機構諸規則の改定の審議
- ・ 自己点検・評価委員会規則案の審議
- ・ 監事の交代 他

2. 運営委員会及び関連委員会の活動

1) 運営委員会及び担当理事会

第1回運営委員会／2019年5月20日

- ・ 2018（平成30）年度事業報告書案及び決算報告、
- ・ 2019年度事業計画案及び収支予算案、
- ・ 機構の自己点検・評価の実施、
- ・ 第2期第三者評価の開始時期について 他

第1回担当理事会／2019年9月12日

- ・ 評価事業への理事会（担当理事）の関わりについて
（運営委員会から担当理事会に移行：事業・財務・総務の3委員会）
- ・ 機構の財務状況と対応について
（評価実施員4名体制、評価者研修会、ハンドブック、評価報告書の冊子体の廃止など）
- ・ 事務局運営規則、会計規則、等の策定について、他

第2回担当理事会／2019年10月10日

- ・ 第2期の評価方法に関する改善策について／財務状況改善の観点から
- ・ 「入学者の受入れに関する方針」（AP）の解釈の統一化について
- ・ 担当理事会の運営委員会への切替えについて
- ・ 事務局に関する諸規則の策定について（継続）
- ・ 第2期評価者研修会 大学別受講予定者の決め方（方針）、他

第3回担当理事会／2019年11月28日

- ・ 薬学教育機構 規則の見直しについて（定款を含む）
- ・ 次年度事業計画および予算案の策定について
- ・ 次回役員選挙の準備に関して
- ・ 第2期第三者評価に関する説明会の開催
- ・ 事務局運営に関する諸規則の策定について、他

第4回担当理事会／2019年12月20日

- ・ 2020年度事業計画（案）および予算案の基本方針
- ・ 本機構の広報活動、及び国際対応に関する今後の活動
- ・ 評価者研修会の開催方法
- ・ 機構事務局の賃借料値上げへの対応について 他

第5回担当理事会／2020年2月6日

- ・ 2020年度事業計画（案）および予算（案）
- ・ 第5回（通常）理事会の議案について
- ・ 第2期用機構ホームページの更新と保守管理契約について 他

2) 総務・財務委員会

第1回／2019年5月4日（メール会議）

- ・ 2018（平成30）年度事業報告書案の作成と決算書の確認、
- ・ 2019年度事業計画案及び予算案の作成 他

3) 広報委員会

第1回／2019年9月18日

- ・ 本機構第1期の自己点検・評価報告書（広報委員会案）、
- ・ 機構紹介用パンフレットの改訂の内容・時期の検討、
- ・ 今後の機構における広報活動の在り方（対象者と方法） 他

4) 国際対応委員会

第1回／2019年9月24日

本機構第1期の自己点検・評価報告書（国際対応委員会案）

3. 薬学教育評価機構の自己点検・評価に関する活動（自己点検・評価委員会）

第1回自己点検・評価委員会／2019年7月8日

- ・ 自己点検・評価報告書（各委員会案）の提出期限、及び公表に向けての今後のスケジュール
- ・ 機構が抱える問題点の抽出 他

第2回自己点検・評価委員会／2020年1月21日

- ・ 自己点検・評価報告書の内容と構成の方針について 他

4. 薬学教育評価ハンドブック及び基礎資料等、各種様式の改訂（評価委員会、事務局）

「薬学教育（6年制）第三者評価 評価基準」の改訂に伴い、自己点検・評価書、基礎資料の様式の改訂を行い、その内容を反映させた「薬学教育評価ハンドブック2019年度版」をホームページに掲載した。

<評価事業関連>

1. 2019年度第三者評価の実施（総合評価評議会、評価委員会）

[本評価]

2019年度は、13大学の第三者評価を実施し、結果をHPに公表した（2020年3月）。

・適合となった大学

医療創生大学、熊本大学、城西大学、城西国際大学、東北大学、徳島文理大学香川薬学部、富山大学、広島国際大学、福岡大学、松山大学、名城大学、横浜薬科大学 以上12校

・評価継続（保留）となった大学

国際医療福祉大学 1校

[再評価] 1校

北陸大学（平成27年度受審）から提出された「再評価改善報告書」の審査を行い、適合と判定した。また、結果をHPに公表した。（2020年3月）

[提言に対する改善報告]

申請があった下記8大学から提出された「改善報告書」の審査を行い、その結果をHPに公表した。（平成31年3月）

2015（平成27）年度受審／摂南大学、崇城大学、千葉大学、東京薬科大学、東京理科大学、東北医科薬科大学、名古屋市立大学、兵庫医療大学

[但し書きに対する改善報告]

申請があった下記2大学から提出された「但し書きに対する改善報告書」の審査を行い、その結果をHPに公表した。（2020年3月）

2016（平成29）年度本評価受審／高崎健康福祉大学、明治薬科大学

開催会議は以下の通り

1) 総合評価評議会

第1回／2019年4月15日（メール会議）

2019年度評価申請の受託および評価委員会への委嘱について 他（申請大学：本評価13校、再評価1校）

第2回／2019年7月5日

「但し書きに対する改善報告」の審議 他（申請大学：2校）

第3回／2019年12月10日（メール会議）

「薬学教育評価 実施要綱 平成30年12月」及び「評価事業基本規則」の一部改定について

※評価チームの編成の変更（評価実施員数の1名減員）

「評価事業基本規則」の改定については、評議会から理事会宛に上申した。

第4回／2020年1月17日

「IV. 大学への提言」に対する改善報告についての審議結果（委員会案）」について 他

第5回／2020年2月27日

2019年度第三者評価報告書（原案）の審議及び「評価報告書」（13校）および「再評価報告書」（1校）の作成 他

第6回／2020年3月24日（メール会議）

異議審査委員会予備委員の選任について 他

2) 評価委員会

第1回／2019年5月27日

「但し書きに対する改善報告」の審議及び所見の作成（申請大学：2校） 他

第2回／2019年7月23日（メール会議）

2019年度評価実施員、高倉喜信氏（京都大学薬学部教授）の退任について

第3回／2019年9月27日

「IV. 大学への提言」に対する改善報告について（8校） 他

第4回／2019年12月1・2日

本評価・再評価／「評価チーム報告書」に基づく審議（申請大学：本評価13校、再評価1校） 他

第5回／2019年12月18日

本評価・再評価／「評価報告書（委員会案）」の作成

第6回／2020年2月4日

受審大学からの「意見申立」の審議及び回答の作成と「評価報告書（原案）」の作成、2020年度評価実施員について 他

2. 規則の改定（基準・要綱検討委員会）

第1回基準・要綱検討委員会（メール会議）（2020年1月14日）

総合評価評議会からの諮問を受けて、下記議案に関して審議した結果を評議会に答申した。

議題1 「薬学教育評価 実施要綱 平成30年12月」の一部改定について

※評価チームの編成の変更（評価実施員数の1名減員）

この答申を受けての総合評価評議会における実施要綱等の改定については、第3回／2019年12月10日（メール会議）で行った。

3. 第2期第三者評価に向けての準備

1) 第2期第三者評価の実施に関する説明会の開催

本機構社員（大学及び薬学関係団体）に向けて第2期第三者評価の実施に関する説明会の開催を企画した。

主催 薬学教育評価機構

日時 2020年3月25日 15:20～16:50（予定）

会場 国立京都国際会館 カンファレンスルームA

講演 山田 勉（立命館大学、薬学教育評価機構・アドバイザー）

平田 収正（大阪大学、薬学教育評価機構・評価委員会委員長）

質疑応答

※ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止とした。

※ 別途次年度に開催する予定。

2) 評価実施員の養成（評価委員会）

前年度より規模を縮小して下記日程で評価者研修会を開催し、32名が受講した。

2020年1月11日、12日／クロス・ウェーブ府中（東京）

第2期評価基準の周知を目的として、実務薬剤師のほか、受審予定20大学から1名ずつの受講者を募り実施した。

5. 第三者評価事業実施関連の説明会の開催（評価委員会）

1) 2019年度評価実施員への説明会開催

2019年度第三者評価のための評価実施員（70名）に評価の概要、ポイント等を説明。（2019年4月9日、11日、12日の3回分散開催）

2) 第2期第三者評価初年度に受審する大学への説明会開催

2021年度第2期第三者評価を受審する下記10大学に対し、第1期との違いなどを中心に説明と質疑応答を行った。（2019年1月28日、30日の2回分散開催）

岐阜薬科大学、九州保健福祉大学、京都大学、京都薬科大学、就実大学、昭和大学、千葉科学大学、同志社女子大学、東邦大学、徳島文理大学

6. 「薬学教育（6年制）評価」結果報告書の作成

2018（平成30）年度「薬学教育（6年制）評価」結果報告書を400部作成し、関係各位に送付した。（2019年7月）

以上

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

第 12 期

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月31日

一般社団法人薬学教育評価機構

貸借対照表

2020年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預入金	65,699,644	68,140,281	△ 2,440,637
未収入金	44,731	0	44,731
貯蔵品	1,230,774	1,218,205	12,569
立替金	707	0	707
前払費用	711,480	752,543	△ 41,063
流動資産合計	67,687,336	70,111,029	△ 2,423,693
2. 固定資産			
建物附属設備	80,424	105,099	△ 24,675
工具器具備品	336,391	410,003	△ 73,612
ソフトウェア	82,377	192,213	△ 109,836
敷金	618,930	618,930	0
固定資産合計	1,118,122	1,326,245	△ 208,123
資産合計	68,805,458	71,437,274	△ 2,631,816
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払り金	920,343	992,359	△ 72,016
預り金	407,498	774,340	△ 366,842
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	451,900	664,500	△ 212,600
流動負債合計	1,849,741	2,501,199	△ 651,458
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,919,118	5,212,346	△ 293,228
固定負債合計	4,919,118	5,212,346	△ 293,228
負債合計	6,768,859	7,713,545	△ 944,686
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	62,036,599	63,723,729	△ 1,687,130
正味財産合計	62,036,599	63,723,729	△ 1,687,130
負債及び正味財産合計	68,805,458	71,437,274	△ 2,631,816

正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費収入	[62,500,000]	[63,400,000]	[△ 900,000]
事業収入	[43,416,000]	[43,956,000]	[△ 540,000]
雑収入	[3,010]	[3,009]	[1]
受取利息	3,010	3,009	1
経常収益計	105,919,010	107,359,009	△ 1,439,999
(2) 経常費用			
人事費	[75,920,060]	[79,132,016]	[△ 3,211,956]
人件費	(25,263,408)	(24,844,634)	(418,774)
給与手当	21,439,239	20,912,053	527,186
法定福利費	2,515,966	2,625,338	△ 109,372
福利厚生費	64,800	64,800	0
旅費交通費	473,515	494,025	△ 20,510
退職金及び退職給付引当金繰入	769,888	748,418	21,470
評価者研修関連費	(2,636,660)	(2,792,637)	(△ 155,977)
研修会開催費	1,377,240	1,702,453	△ 325,213
研修会謝金・交通費	1,259,420	1,090,184	169,236
本評価者研修員謝金	(42,428,106)	(45,561,579)	(△ 3,133,473)
特別研究員交通費	6,013,980	8,352,756	△ 2,338,776
特別評価者謝金	1,245,964	1,691,160	△ 445,196
評価者旅費交通費	11,593,595	12,278,521	△ 684,926
評価者旅費	16,795,369	17,024,232	△ 228,863
会議費	3,225,330	3,063,880	161,450
評価報告書作成費	1,732,556	1,671,430	61,126
システム管理費	1,821,312	1,479,600	341,712
事務費	(5,591,886)	(5,933,166)	(△ 341,280)
賃水道	3,791,892	3,720,150	71,742
印刷費	117,789	113,701	4,088
手数料	563,497	835,827	△ 272,330
租税公課	85,808	101,088	△ 15,280
管理費	1,032,900	1,162,400	△ 129,500
人件費	[31,686,080]	[33,541,346]	[△ 1,855,266]
給与手当	(17,629,472)	(18,044,543)	(△ 415,071)
法定福利費	13,932,030	14,330,491	△ 398,461
福利厚生費	2,517,151	2,492,403	24,748
旅費交通費	64,800	48,600	16,200
退職金及び退職給付引当金繰入	612,607	650,935	△ 38,328
委員会関連費	502,884	522,114	△ 19,230
旅費交通費	(2,539,081)	(3,602,708)	(△ 1,063,627)
委員会謝金	2,107,480	2,384,607	△ 277,127
会議費	167,055	746,179	△ 579,124
広報関連連費	264,546	471,922	△ 207,376
システム管理費	(706,515)	(942,063)	(△ 235,548)
システム管理費	462,240	563,112	△ 100,872
システム管理費	171,225	371,511	△ 200,286
システム管理費	73,050	7,440	65,610
事務費	(10,811,012)	(10,952,032)	(△ 141,020)
賃水道	4,992,246	4,950,366	41,880
印刷費	169,563	163,998	5,565
通信費	831,522	877,112	△ 45,590
印刷費	811,190	1,205,557	△ 394,367
消耗品費	1,053,262	1,078,448	△ 25,186
保険料	281,780	287,950	△ 6,170
渉外費	26,446	0	26,446
手数料	443,576	101,368	342,208

科 目	当年度	前年度	増 減
租 税 公 課	44,860	25,260	19,600
謝 金	1,837,950	1,903,500	△ 65,550
新 聞 図 書 費	40,494	40,494	0
減 価 償 却 費	208,123	247,979	△ 39,856
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	70,000	70,000	0
経常費用計	107,606,140	112,673,362	△ 5,067,222
評価損益等調整前当期計上増減額	△ 1,687,130	△ 5,314,353	3,627,223
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,687,130	△ 5,314,353	3,627,223
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,687,130	△ 5,314,353	3,627,223
当期一般正味財産増減額	△ 1,687,130	△ 5,314,353	3,627,223
一般正味財産期首残高	63,723,729	69,038,082	△ 5,314,353
一般正味財産期末残高	62,036,599	63,723,729	△ 1,687,130
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	62,036,599	63,723,729	△ 1,687,130

予算対比正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費収入	[62,500,000]	[62,500,000]	[0]
事業収入	[43,416,000]	[43,416,000]	[0]
雑収入	[0]	[3,010]	[△ 3,010]
受取利息	0	3,010	△ 3,010
経常収益計	105,916,000	105,919,010	△ 3,010
(2) 経常費用			
人事費	[81,392,939]	[75,920,060]	[5,472,879]
人件費	(25,055,500)	(25,263,408)	(△ 207,908)
給与手当	21,090,000	21,439,239	△ 349,239
法定福利費	2,867,500	2,515,966	351,534
福利厚生費	65,000	64,800	200
旅交通費	440,000	473,515	△ 33,515
退職金及び退職給付引当金繰入	593,000	769,888	△ 176,888
評価者研修会関連費	(3,950,000)	(2,636,660)	(1,313,340)
研修会開催費	1,900,000	1,377,240	522,760
研修会謝金・交通費	2,050,000	1,259,420	790,580
本評価関連費	(46,730,540)	(42,428,106)	(4,302,434)
特別研究員謝金	6,013,980	6,013,980	0
特別研究員交通費	1,636,560	1,245,964	390,596
評価者謝金	13,410,000	11,593,595	1,816,405
評価者旅交通費	18,630,000	16,795,369	1,834,631
会議費	3,740,000	3,225,330	514,670
評価報告書作成費	1,800,000	1,732,556	67,444
システム管理費	1,500,000	1,821,312	△ 321,312
事務費	(5,656,899)	(5,591,886)	(65,013)
賃水道	3,736,799	3,791,892	△ 55,093
印刷費	110,700	117,789	△ 7,089
手数料	713,400	563,497	149,903
租税公課	82,000	85,808	△ 3,808
管理費	1,014,000	1,032,900	△ 18,900
人件費	[35,950,245]	[31,686,080]	[4,264,165]
給与手当	(17,435,000)	(17,629,472)	(△ 194,472)
法定福利費	14,100,000	13,932,030	167,970
福利厚生費	2,110,000	2,517,151	△ 407,151
旅交通費	65,000	64,800	200
退職金及び退職給付引当金繰入	550,000	612,607	△ 62,607
委員会関連費	610,000	502,884	107,116
委員交通費	(3,808,000)	(2,539,081)	(1,268,919)
委員謝金	2,669,000	2,107,480	561,520
会議費	779,000	167,055	611,945
広報費	360,000	264,546	95,454
システム管理費	(1,890,000)	(706,515)	(1,183,485)
パンフレット作成費	570,000	462,240	107,760
パンフレット作成費	800,000	0	800,000
広報費	500,000	171,225	328,775
事務費	20,000	73,050	△ 53,050
賃水道	(12,817,245)	(10,811,012)	(2,006,233)
借光熱料	5,377,345	4,992,246	385,099
水道	159,300	169,563	△ 10,263
通信費	780,000	831,522	△ 51,522
印刷費	1,026,600	811,190	215,410
消耗品費	1,162,000	1,053,262	108,738
保険料	288,000	281,780	6,220
渉外費	100,000	26,446	73,554
手数料	194,000	443,576	△ 249,576

科 目	予算額	決算額	差 異
租 税 公 課	100,000	44,860	55,140
謝 金	1,870,000	1,837,950	32,050
新 聞 図 書 費	50,000	40,494	9,506
減 価 償 却 費	210,000	208,123	1,877
予 備 費	1,500,000	0	1,500,000
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	0	70,000	△ 70,000
経常費用計	117,343,184	107,606,140	9,737,044
評価損益等調整前当期計上増減額	△ 11,427,184	△ 1,687,130	△ 9,740,054
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 11,427,184	△ 1,687,130	△ 9,740,054
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 11,427,184	△ 1,687,130	△ 9,740,054
当期一般正味財産増減額	△ 11,427,184	△ 1,687,130	△ 9,740,054
一般正味財産期首残高	63,723,729	63,723,729	0
一般正味財産期末残高	52,296,545	62,036,599	△ 9,740,054
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	52,296,545	62,036,599	△ 9,740,054

財産目録

2020年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	2,428,287
現金 計			2,428,287
預金	普通預金	三菱UFJ銀行渋谷明治通支店	33,168,490
預金	定期預金	三菱UFJ銀行渋谷明治通支店	30,102,867
預金 計			63,271,357
未収入金		従業員社会保険料・住民税未徴収額	44,731
未収入金 計			44,731
貯蔵品	@656×5冊	平成20年度活動報告書	3,280
貯蔵品	@1,260×5冊	平成21年度活動報告書	6,300
貯蔵品	@1,016.93×5冊	平成23年度活動報告書	5,085
貯蔵品	@850.50×6冊	平成24年度活動報告書	5,103
貯蔵品	@1,047.60×4冊	平成25年度薬学教育評価結果報告書	4,190
貯蔵品	@2,268.00×13冊	平成26年度薬学教育評価結果報告書	29,484
貯蔵品	@2,937.60×40冊	平成27年度薬学教育評価結果報告書	117,504
貯蔵品	@2,883.60×80冊	平成28年度薬学教育評価結果報告書	230,688
貯蔵品	@4,343.60×44冊	平成29年度薬学教育評価結果報告書	191,118
貯蔵品	@4,816.80×45冊	平成30年度薬学教育評価結果報告書	216,756
貯蔵品	@110×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2011	550
貯蔵品	@110×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2012	550
貯蔵品	@110×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2013	550
貯蔵品	@110×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2014	550
貯蔵品	@110×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2015	550
貯蔵品	@120×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2016	600
貯蔵品	@120×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2017	600
貯蔵品	@120×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2018	600
貯蔵品	@120×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2019	600
貯蔵品	@130×55冊	高校生のための6年制薬学ガイド2020	7,150
貯蔵品	@140×100冊	高校生のための6年制薬学ガイド2021	14,000
貯蔵品	@462×4冊	自社パンフレット改訂前Ver.	1,848
貯蔵品	@227.25×5冊	自社パンフレット改訂後Ver.	1,136
貯蔵品	@170.29×20冊	自社パンフレット平成28年度改訂後Ver.	3,406
貯蔵品	@1,134×5冊	薬学教育評価ハンドブック1刷	5,670
貯蔵品	@910×2冊	薬学教育評価ハンドブック2刷	1,820
貯蔵品	@512.66×3冊	薬学教育評価ハンドブック平成25年度版	1,538
貯蔵品	@530.25×4冊	薬学教育評価ハンドブック平成26年度版	2,121
貯蔵品	@556.20×5冊	薬学教育評価ハンドブック平成27年度版	2,781
貯蔵品	@567.00×27冊	薬学教育評価ハンドブック平成28年度版	15,309
貯蔵品	@651.56×140冊	薬学教育評価ハンドブック平成29年度版	91,218
貯蔵品	@558.60×165冊	薬学教育評価ハンドブック平成30年度版	97,119
貯蔵品	@1,710.00×100冊	薬学教育評価ハンドブック2019年度版	171,000
貯蔵品 計			1,230,774
立替金	本社	労働保険立替払	707
			707
前払費用	本社	事務所4月分賃料	711,480
前払費用 計			711,480
流動資産合計			67,687,336
(固定資産)			
建物付属設備	本社	電気設備工事(回路配線工事)	80,423
建物付属設備	本社	パーティション(可動)	1
建物付属設備 計			80,424
工具器具備品	本社	キャビネット(UFX収納)	177,940
工具器具備品	本社	組込み型耐火庫	158,447
工具器具備品	本社	その他	4
工具器具備品 計			336,391
ソフトウェア	本社	ワークグループ用Web会議システム	82,377
ソフトウェア 計			82,377
敷金	本社	事務所	468,930
敷金	本社	駐車場	150,000
敷金 計			618,930
固定資産合計			1,118,122
資産合計			68,805,458

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)				
	未払金		3月分社会保険料の事業主負担分	313,647
	未払金		3月分従業員未払給与	264,027
	未払金		12,1月分コピー機パフォーマンスチャージ	232,673
	未払金		3月分機密文書ダンボール代	54,560
	未払金		3月分電気料金	26,532
	未払金		3月分会議室使用代	14,080
	未払金		3月分電話代	6,928
	未払金		3月分備品購入代	6,846
	未払金		3月分郵便代	1,050
	未払金 計			920,343
	預り金		給与・報酬に対する源泉所得税	289,998
	預り金		従業員の住民税	117,500
	預り金 計			407,498
	未払法人税等			70,000
	未払法人税等 計			70,000
	未払消費税等			451,900
	未払消費税等 計			451,900
流動負債合計				1,849,741
(固定負債)				
	退職給付引当金			4,919,118
	退職給付引当金 計			4,919,118
固定負債合計				4,919,118
負債合計				6,768,859
正味財産				62,036,599
負債及び正味財産合計				68,805,458

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法を採用しております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。
取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。
- (3) 引当金の計上基準
退職金の支給に備えるため、退職給付引当金として、当法人の退職手当規則に基づく期末時点の自己都合退職要支給額に相当する金額を計上しております。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,531,082	1,450,658	80,424
工具器具備品	4,679,913	4,343,522	336,391
ソフトウェア	4,329,180	4,246,803	82,377
合 計	10,540,175	10,040,983	499,192

6. 保証債務等の偶発債務

該当なし

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし

10. 重要な後発事象

該当なし

11. その他法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

以上

監査報告書

2020年5月18日

一般社団法人 薬学教育評価機構

理事長 西島正弘 殿

一般社団法人 薬学教育評価機構

監事 小池啓三郎 

監事 村瀬清志 

私たちは平成31年4月1日から令和2年3月31日までの2019年度における一般社団法人薬学教育評価機構の会計および業務の監査を行い、その結果を報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会に出席し、理事からの報告を聴取し、関係書類の閲覧などを行い、業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査の結果

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致、法人の財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告の内容は、事実に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

以上